

ARB	各病院コメント
三次中央	引き続き、アジルサルタン20mgとオルメサルタン20mgがほぼ同量でトップでした。
三次地区医療センター	オルメサルタンが倍増、アジルサルタン半減、テルミサルタン減少、総数は2割減です。 総数減は処方日が少なかった影響かと思われますが、 降圧効果の高いアジルサルタンの減少が大きかったのは季節的要因もあるかと思われます。 推奨薬の比率はやや上昇していました。
庄原赤十字病院	現在は安定的に処方されている
西城市民病院	アジルサルタン20mgの使用が増え他の使用が減っている
府中北市民病院	テルミサルタン:約1/7に減 アジルサルタン:増 オルメサルタン:やや減 全体的に1/2に減
PPI, P-CAB	各病院コメント
三次中央	引き続き、ランソプラゾール15mgが断トツでトップでした。その他は横ばいでした。
三次地区医療センター	エソメプラゾール半減、ボノプラザン減で総数2割減です。 総数減は処方日が少なかった影響かと思われます。 推奨薬の比率は上昇していました。
庄原赤十字病院	現在は安定的に処方されている
西城市民病院	全体の使用量は動きが無いもののラベプラゾールの使用は減っている
府中北市民病院	ランソプラゾール:大きく増 ラベプラゾール大きく:減 エソメプラゾール:減
スタチン	各病院コメント
三次中央	ロスバスタチン2.5mgが急増していました。その他は横ばいか減少傾向でした。
三次地区医療センター	ロスバスタチン、プラバスタチンが大きく減少し、総数は2割減です。 総数減は処方日が少なかった影響かと思われます。推奨薬の比率は横ばいです。
庄原赤十字病院	現在は安定的に処方されている
西城市民病院	ロスバスタチン2.5mgの使用量が多くなっている
府中北市民病院	全体的にやや増
α -GI	各病院コメント
三次中央	全体的に横ばいでした。
三次地区医療センター	ボグリボースが大きく増加、ミグリトールも増加しています。
庄原赤十字病院	現在は安定的に処方されている
西城市民病院	6月の使用料は全体に比べてもかなり少なくなっている
府中北市民病院	ボグリボースの使用量増
抗ヒ薬	各病院コメント
三次中央	全体的に減少傾向でした。
三次地区医療センター	フェキシフェナジンレボセチリジン・ピラスチンが大きく増加、 オロパタジンは約1/3に減少で総数はやや増加しています。 ピラスチンは後発品に変更予定です。
庄原赤十字病院	現在は安定的に処方されている 今後、オプション薬のピラスチンの採用を予定している
西城市民病院	先月とは違いはないが全体の中では少ない使用となっている
府中北市民病院	花粉のシーズンが落ち着いたためか大幅に減
消炎鎮痛薬	各病院コメント
三次中央	アセトアミノフェン細粒は5月以降に急激な減少が見られました。 時期的な影響があるのでしょうか。
三次地区医療センター	アセトアミノフェンが増加、セレコキシブは減少で、総数は増加しています。 アセトアミノフェンが全体の7割強を占めています。
庄原赤十字病院	現在は安定的に処方されている
西城市民病院	アセトアミノフェン以外の使用料は若干ながら減少している
府中北市民病院	使用量増えている
歯口腔術後抗菌薬	各病院コメント
三次中央	推奨薬、オプション薬ともに減少傾向でした。
三次地区医療センター	該当処方なし
庄原赤十字病院	対象薬剤の採用がない
西城市民病院	使用なし
府中北市民病院	対象薬剤使用なし

ビスホスネート製剤	各病院コメント
三次中央	リセドロン酸は減少傾向、ミノドロン酸は横ばいでした。
三次地区医療センター	アレンドロンがやや減少(処方日が少なかったためか)、ミノドロンは1例のみでした。
庄原赤十字病院	対象薬剤の採用がない
西城市民病院	使用量に変化なし
府中北市民病院	使用量変わらず

ヘルバス薬	各病院コメント
三次中央	全ての薬剤において減少傾向でした。
三次地区医療センター	処方なし
庄原赤十字病院	現在は安定的に処方されている
西城市民病院	推奨薬の使用なし
府中北市民病院	使用量減(元々バラシクロビルの使用数が少ない)

Ca拮抗薬	各病院コメント
三次中央	推奨薬もオプション薬も横ばいでした。
三次地区医療センター	アムロジピン・ニフェジピン・ベニジピンが減少し、総数は2割減です。総数減は処方日が少なかった影響と思われます。
庄原赤十字病院	現在は安定的に処方されている
西城市民病院	若干ながら使用量が増えている
府中北市民病院	使用量増えている

グリニド系糖尿病薬	各病院コメント
三次中央	レバグリニド0.25mg、ミチグリニド10mgともに微増していました。
三次地区医療センター	レバグリニドは減少、ミチグリニドは処方なし。
庄原赤十字病院	現在は安定的に処方されている
西城市民病院	使用なし
府中北市民病院	採用ありません

多価不飽和脂肪酸製剤	各病院コメント
三次中央	全体的に横ばいでした。
三次地区医療センター	処方は1例のみ
庄原赤十字病院	現在は安定的に処方されている
西城市民病院	若干ながら使用量が増えている
府中北市民病院	採用ありません

尿酸生成抑制薬	各病院コメント
三次中央	全体的に横ばいでした。
三次地区医療センター	アロプリノール減少、フェブキソスタット(10mg、20mgの総数)はほぼ変動なし。
庄原赤十字病院	現在は安定的に処方されている
西城市民病院	若干ながら使用量が増えている
府中北市民病院	使用量増

消炎・鎮痛用(貼付剤)	各病院コメント
三次中央	100mgの処方量が多いです。
三次地区医療センター	採用薬はロキソプロフェンテープ(7×10cm)のみです。今後経緯を見ます。
庄原赤十字病院	今後、集計作業予定
西城市民病院	先月よりも使用量が減っているもののオプションのケトプロフェンテープは使用が増えている
府中北市民病院	推奨薬使用なし